## 第 187 回 日本医科大学武蔵小杉病院 薬物治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時・場所	2017 年 7 月 25 日(火)14:00~15:00 A 棟 4 階カンファレンスルーム
出席委員名	足立好司、石川真由美、勝俣範之、堀内範之、笠原英城、宮内秀典、西川純恵、里見裕右、唐戸
	輝夫(敬称略、順不同)

審議事項		
足立委員	長は議題 7 の責任医師、勝俣委員は議題 4,5,8,9,13 の責任医師、笠原委員は議題 11 の治験薬	管理者であ
るので、	これらの案件については、審議・採決に参加していない。	
議題 1	MSD 株式会社の依頼によるアルツハイマー型認知症による健忘型軽度認知障害患者を対象	
	とした第Ⅲ相二重盲検比較試験(019)	
	以下について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
	・乱用の可能性に関連する事象の評価ガイダンスの改訂	
	・安全性情報について治験責任医師の見解に基づき審議	
	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による急性心不全患者を対象とした RLX030 の第Ⅲ	
議題 2	相試験	承認
	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性に	<b>子\</b> n心
	ついて審議した。	
	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による左室駆出率が低下した日本人慢性心不全患者	
議題 3	を対象とした LCZ696 の第Ⅲ相試験	承認
D-32, ACE O	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性に	75/10/0
	ついて審議した。	
	小野薬品工業株式会社の依頼による ONO-4538 の第Ⅲ相試験(卵巣がん)	
議題 4	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性に	承認
	ついて審議した。	
	ファイザー株式会社の依頼による白金製剤抵抗性/不応性卵巣癌患者の第3相試験	
	以下について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	
議題 5	・治験実施計画書に関するご連絡の追加	承認
	・治験参加同意説明文書の改訂	净砣
	・治験参加同意説明文書(補遺)の追加	
	・安全性情報について治験責任医師の見解に基づき審議	
	ONO-1162 第Ⅲ相試験 慢性心不全に対するプラセボを対照とした多施設共同二重盲検無作	
議題 6	為化並行群間比較試験	承認
HTX AZE O	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性に	75. HP/
	ついて審議した。	
	アステラス・アムジェン・バイオファーマ株式会社の依頼による AMG334 第Ⅱ相試験	
	以下について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	
	・治験実施計画書の改訂	
	・治験実施計画書改訂根拠説明資料の追加	
	・同意説明文書及び同意書の改訂	
議題 7	・被験者への支払いに関する資料の改訂 ・治験実施計画書補足資料の追加	承認
	・冶験夫施計画音桶定質料の追加   ・Al/Pen 取扱説明資料の追加	
	・	
	・製品占情説明真科の垣加   ・当院で発生した重篤な有害事象について治験薬と因果関係は否定できないが中止基準には	
	・ 当院で光生した重点な有音事家について冶験楽と凶米関係は日足できないが中止基準には   該当しないため治験継続可能とした治験責任医師の見解に基づき、またその他の安全性情報	
	は当しないため加張極続可能とした加張負任医師の免解に塗りと、またその他の女生任情報   についても治験責任医師の見解に基づき審議	
	小野薬品工業株式会社の依頼による ONO-4538 の第Ⅱ相試験 (子宮頸がん、子宮体がん、軟	
-24 == -	部肉腫)	<b>_</b>
議題 8	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性に	承認
	ついて審議した。	
議題 9	- アッヴィ合同会社の依頼による卵巣癌患者を対象とした国際共同第Ⅲ相試験	
	以下について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	<del>→</del> ==
	・治験期間が1年を超えるため治験実施状況報告に基づき審議	承認
	・安全性情報について治験責任医師の見解に基づき審議	
<u> </u>		ii

議題 10	両側性の鼻茸を有する患者を対象とした dupilumab の第Ⅲ相試験	
	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性に	承認
	ついて審議した。	
議題 11	左室駆出率が低下した心不全(HFrEF)患者を対象に、経口 sGC 刺激薬 vericiguat の有効性	
	及び安全性を検討する無作為化、並行群間、プラセボ対照、二重盲検、イベント主導型、多	
	施設共同、ピボタル、第∥相、臨床アウトカム試験	承認
	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性に	
	ついて審議した。	
議題 12	バイオジェン・ジャパン株式会社の依頼による早期アルツハイマー病患者を対象とした	
	BIB037(aducanumab)の第Ⅲ相試験	
	以下について、引き続き臨床試験を実施することの妥当性について審議した。	
	・治験実施計画書の改訂	承認
	・説明文書及び同意文書の改訂	<b>升</b> 加
	・治験薬概要書の改訂	
	・被験者への支払いに関する資料の改訂	
	・安全性情報について治験責任医師の見解に基づき審議	
議題 13	がん疼痛患者を対象とした HP-3150 の第Ⅲ相試験	-az-=n
	治験実施計画書等に基づき治験実施の妥当性について検討した。	承認
議題 14	造影超音波による乳癌の広がり診断と樹脂塗料による広がりシミュレーション模型を使っ	
	た乳腺部分切除	承認
	実施責任者の変更に伴い、引き続き臨床試験を実施することの妥当性について審議した	

報告事項		
1	ヒト化モノクローナル抗体(ベバシズマブ)における投与速度短縮の安全性試験	
	中央倫理委員会審査確認通知書について報告された。	
2	ヒト化モノクローナル抗体(トラスツズマブ)における投与速度短縮の安全性試験	
	中央倫理委員会審査確認通知書について報告された。	
3	MSD 株式会社の依頼による MK - 8931 の第Ⅱ/Ⅲ相試験(017)	
	治験終了について報告された。	
4	左室駆出率が低下した心不全(HFrEF)患者を対象に、経口 sGC 刺激薬 vericiguat の有効性及び安全性を	
	検討する無作為化、並行群間、プラセボ対照、二重盲検、イベント主導型、多施設共同、ピボタル、第	
	Ⅲ相、臨床アウトカム試験	
	治験協力者の削除について報告された。	